

高齢者・障害者のための

住宅改修の事例

みんなで考える住まいづくり



秋田県

住宅改修の事例集の発刊にあたって

「人生80年時代」を迎え、住み慣れた家やまちでいつまでも生き生きと暮らしていくために、住まいでの“動きやすさ” “使いやすさ” がより一層求められております。

本県の住宅事情は広さ、持ち家率の高さの点では全国的にもたいへん優れた水準にあります。本格的な長寿社会をいつまでも安心して快適な生活を送るためには、特にバリアフリー化が遅れている既設住宅の改修を進めなければならない状況にあります。

一方、個々の生活スタイルや家族構成あるいは障害の程度、さらには住宅の構造などもそれぞれ異なることから、一律の技術基準による改修ではなく一人ひとりの身体の機能や状態などに応じた改修をすることが重要と考えます。

こうしたことから、平成11年度及び12年度、建設交通部と健康福祉部とが連携して学識経験者、建築、福祉それぞれの分野の専門の方々で構成された「みんなで考える住まいづくり委員会」を設置し、このようなバリアフリー改修を促進するための方法・手法等を検討・検証を行う「あなたのお宅をバリアフリー化します事業」を実施しました。本事業では公募により委員会で選ばれた10戸を建築、医療、福祉の専門家からなる住宅改修チームが個別のお宅の事情、意向に関わり合いながら実際にバリアフリー改修を行うと共に、これら改修を通じてより良い改修方法等を検討・検証を行いました。

この冊子は、その改修を通して得られた関係者の役割や連携方法などの成果を事例集としてとりまとめたものです。広く一般の人々にも住宅改修の有効性や必要性についての理解を深めていただくと共に、住宅改修に携わる建築、医療、福祉の方々に広く御活用され、一人ひとりに合った住宅改修の一層の促進が図られるよう多くの皆さんの参考となることを期待します。

平成 13 年 3 月

秋田県建設交通部

目次

1	秋田県の高齢者・身体障害者等の現状と今後の予測	1
2	高齢者身体障害者等のための住宅改修の必要性	2
3	あなたのお宅をバリアフリー化します事業	3
4	住宅改修の事例	5
	事例1 孫と2人暮らし高齢者の浴室の安全性確保	5
	事例2 生活習慣の維持のための段差解消	10
	事例3 生活空間の拡大と段差解消	16
	事例4 心臓障害の妹と高齢の両親と暮らす3世帯住宅改修	23
	事例5 段差解消希望から一室増築への対応	29
	事例6 車いすでの移動が楽にできる段差解消	34
	事例7 古い家屋での屋内移動の自立を目指しての段差解消	40
	事例8 自立支援・介助軽減のための浴室・トイレの改修	46
	事例9 家事動作・日常生活動作の確立を目指しての退院前改修	52
	事例10 家族の介護負担軽減と過去の住宅改修のフォローアップ	60
5	設計者・工務店に求められる対応	67
6	事業の成果について	68
7	情報編	69

住宅改修に関する補助融資制度

住宅に関する相談窓口